

# オンプレミス と クラウド の違いは？

## メリット・デメリット

— Google Workspace のセキュリティ対策 —

ご担当者向け公開資料



本資料は オンプレミス とクラウド の 違いについて  
理解を深めたい方のための参考情報です

Google Workspace へ移行のメリットと注意点 も知  
りたいね

オンプレミス  
がいいのかな？

クラウドの  
メリットは？



## アジェンダ

1. オンプレミスとクラウドのメリット・デメリット p.4
2. Google Workspace へ移行のメリットと注意点 p.11
3. Google Workspace のセキュリティ対策 p.17
4. Google Workspace のプランの選択 p.26
5. Google Workspace 導入において大事なこと p.29
6. YOSHIDUMI のご紹介 p.35

# メリット・デメリット オンプレミスとクラウド



## オンプレミスとは？クラウドとは？

設備やアプリケーションがどこで実行されるかによって定義されます



### オンプレミス

- ・企業自身が設備を所有し、管理・運用するITリソース
- ・企業自身がすべての責任を負い、セキュリティやアップグレードなどの管理を行う必要があります。
- ・特徴: カスタマイズ性、セキュリティ、スケーラビリティの課題



### クラウド

- ・インターネット経由で提供されるITリソース
- ・ユーザーはインターネットを通じて、サービスを利用します。
- ・特徴: スケーラビリティ、高い可用性、低コスト、

## オンプレミスとクラウドのメリット・デメリット

### オンプレミス

### クラウド( Google Cloud )

特徴	オンプレミス	クラウド( Google Cloud )
コスト	 機器の選定から調達まで発生するため、導入コストが高い	 ハードウェアの購入の必要がなく、低コストで導入ができ、最適化しやすい
導入期間	 設計・開発・テストなど手順を踏む必要があり導入に時間がかかる	 インターネット環境があれば、導入に時間がかからない
カスタマイズ性	 自社で環境を用意するので、カスタマイズしやすい	 サービスにもよるが、限定的になる。
セキュリティ	 Google Cloud の安全性をオンプレミスで実現することは困難	 サービスを運営する事業者による Google Cloud の安全性は高い
障害対応	 自社で復旧する必要があるが、対応を依頼する場合もある	 対応は Google 社が迅速に行うため、緊急時の対応は軽減される

## クラウドサービスで重要なのは、サービスの選び方

クラウドサービスのセキュリティや障害対応は、サービス提供者が大きく影響します。  
クラウドサービスを一括りにせず、**サービスを運営する事業者を見極めましょう**。

- ✓ 多くの企業に利用されている
- ✓ サービス提供者が信頼できる会社である
- ✓ セキュリティに関する取り組みが製品ホームページに記載されている
- ✓ 自社で基準を定め、その基準に適合しているか問い合わせる

Google Cloud のセキュリティ対策について  
もう少し詳しく知っておきたいわ



# Google Cloud のセキュリティ対策

Google Cloud は最新鋭のセキュリティでデータを保護しています



## 暗号化を強化

メールは100%暗号化、またファイル、バックアップなど、様々な情報をすべての段階で暗号化しデータを保護します



## 良質なデータセンター

カスタム設計された電子アクセスカード、警報、セキュリティゲートなど、物理的なデータセンターへの侵害を阻止しています



## 信頼性にも優れたネットワーク

データは Google の各サーバー、複数のデータセンターに分散されて暗号化されて保存されているので障害が発生しても回復力がある



## 第三者機関による認証



## よくあるクラウドへの誤解

### 誤解

インターネットを介するため、情報漏えいなどセキュリティにリスクがある

→ 本当にオンプレでGoogleのデータセンターより堅牢にできますか？

#### Google Cloud のセキュリティ対策

Google Cloud は最新鋭のセキュリティでデータを保護しています



#### 暗号化を強化

メールは100%暗号化、またファイル、バックアップなど、様々な情報をすべての段階で暗号化しデータを保護します



#### 良質なデータセンター

カスタム設計された電子アクセスカード、警報、セキュリティゲートなど、物理的なデータセンターへの侵害を阻止しています



#### 信頼性にも優れたネットワーク

データは Google の各サーバー、複数のデータセンターに分散されて暗号化されて保存されているので障害が発生しても回復力がある



#### 第三者機関による認証



ここまでのセキュリティ対策  
オンプレミスで実現できますか？

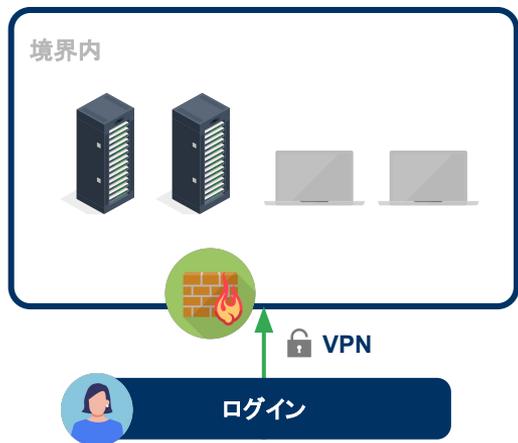


# Googleのゼロトラストセキュリティモデル

## 従来のセキュリティ

### ネットワークの境界で防御 (VPN)

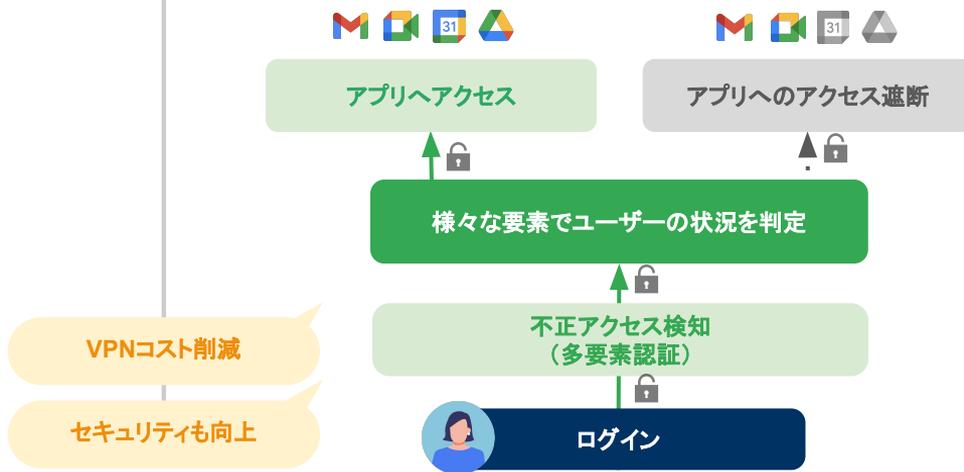
VPNに接続するIDとパスワードがあれば社内システムに入りアプリケーションを利用することができる。



## Google のゼロトラストセキュリティモデル

### ゼロトラストによる防御

IDとパスワードをセキュリティの境界として依存させず、ユーザー認証・デバイス認証・ネットワークなどの要素で全てのアクセスをチェックしコントロールする。



# Google Workspace へ移行のメリットと注意点

---

## Google Workspace について

Google 社の働き方・カルチャーが詰まった  
すべてがクラウドのコラボレーションツール  
それが Google Workspace です

Google Workspace



# Google Workspace はすべてがクラウド

端末に依存しないフルクラウド。だからシンプル



## すべてがクラウドのだからこそそのメリット



### 直感的なコラボレーション

- ・リアルタイムな同時編集
- ・ファイル共有はすべてURL



### Google の AI・検索力

- ・検索でデータを取り出す
- ・AIによる提案や候補



### シンプルで洗練された運用

- ・洗練させたシンプルな管理機能
- ・誰でも使いやすい

## Google Workspace へ移行の注意点



### カスタマイズ性の制限

オンプレミスのように細かいカスタマイズができない場合があります。一部の業務フローが変更される可能性があります。



### 自社に適したセキュリティへの対応が不可欠

Google Workspace は高度なセキュリティ対策を講じていますが、企業の重要なデータや情報をクラウド上に置く場合には、情報漏えいや不正アクセスなど自社に合ったセキュリティ対策を講じる必要があります。

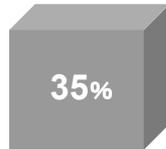


### 導入の失敗

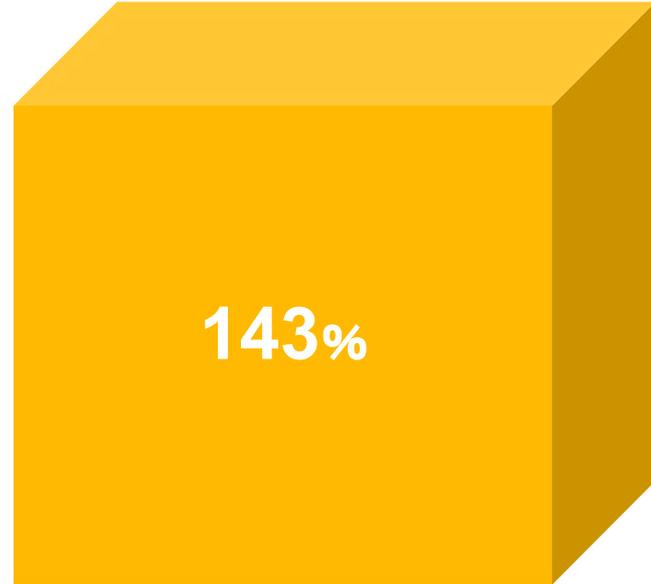
Google Workspace によって社内のコラボレーションを活性化できますが、社員が活用方法を知らない・誤った使い方をしている場合には、十分な効果を得ることができません。社内で定着し利活用されている状態が理想です。

## 導入の仕方によって異なる投資収益率(ROI)

Google Workspaceの費用の投資収益率(ROI)



不十分な導入



社員の利活用・定着を考慮した導入

※Google 社「Google への移行 Google Apps導入のための変更管理の実践」より抜粋

# Google Workspace のセキュリティ対策



## Gmail のセキュリティ対策



### ✓ 高性能なAI判定・フィルタリング

Gmailは、スパムメールを自動的に検出してフィルタリングする機能を備えています。ユーザーがスパムメールを手動で削除する手間が省けるだけでなく、悪意のあるメールを受信するリスクを軽減することができます。

### ✓ 暗号化

Gmailは、受信したメールの通信内容を SSL暗号化で保護することで、第三者による盗聴を防止しています。

### ✓ データ漏洩防止 (DLP) Enterprise Standard ~

ユーザーが、送受信されるメールをスキャンする際に、定義済みコンテンツ検出項目を利用できません。内部からの漏えいで発生しやすいヒューマンエラーなどを検知・警告・遮断することができます。

### ✓ 調査ツールからのメール削除 Enterprise Plus

ユーザーがメール配信後に行った操作を、管理者の方でセキュリティ調査ツールで確認・削除を行うことができます。

## Googleドライブのセキュリティ対策



### 暗号化

データをアップロードする際に SSL/TLSを使って通信内容を暗号化します。通信内容や保存されているデータを第三者に盗聴されることを防ぐことができます。



### アクセス制御

共有したいファイルやフォルダを選択して、アクセス権限を持つ人を選択することができます。この機能により、ユーザーは、機密性の高いファイルを安全に共有することができます。



### 監視とアラート

不審なアクティビティを監視して、ユーザーにアラートを送信する機能を備えています。この機能により、不審なアクセスや悪意のある活動を早期に発見することができます。



### データ損失防止(DLP)による検知・警告・遮断 Enterprise Standard ~

DLPのラベル設定や機密保持ルールを設定しておくことで、内部からの漏えいで発生しやすいヒューマンエラーなどを検知・警告・遮断することができます。

## Google Chatのセキュリティ対策



- ✓ **暗号化**  
データを送信する際にSSL/TLSを使って通信内容を暗号化します。これにより、通信内容や保存されているデータを第三者に盗聴されることを防ぐことができます。
- ✓ **アクセス制御**  
ユーザーは、共有したいチャットルームを選択して、アクセス権限を持つ人を選択することができます。この機能により、ユーザーは、機密性の高い情報を安全に共有することができます。
- ✓ **検疫機能**  
不審なファイルを自動的に検疫する機能を備えています。この機能により、ウイルスやマルウェアなどの悪意のあるファイルを検出して、ユーザーに警告することができます。
- ✓ **データ損失防止(DLP)による検知・警告・遮断** Enterprise Standard ~  
DLPのラベル設定や機密保持ルールを設定しておくことで、内部からの漏えいで発生しやすいヒューマンエラーなどを検知・警告・遮断することができます。



## その他のセキュリティ対策

## ログでの監視

× ルールを作成

1 名前とスコープ — 2 アプリ — 3 条件 — 4 操作 — 5 確認

**名前**

ルールを簡単に識別できるように、わかりやすい名前を使用することをおすすめします。

名前\*

個人情報（PII）の共有の防止（日本）

説明

組織から個人情報（PII）が漏えいしないようにします（日本）

**範囲**

このルールの適用対象とする組織部門またはページで選択するアプリによって異なります。

MY START, Inc 内のすべて

組織部門またはグループ

組織部門を含める

組織部門を除外

グループを含める

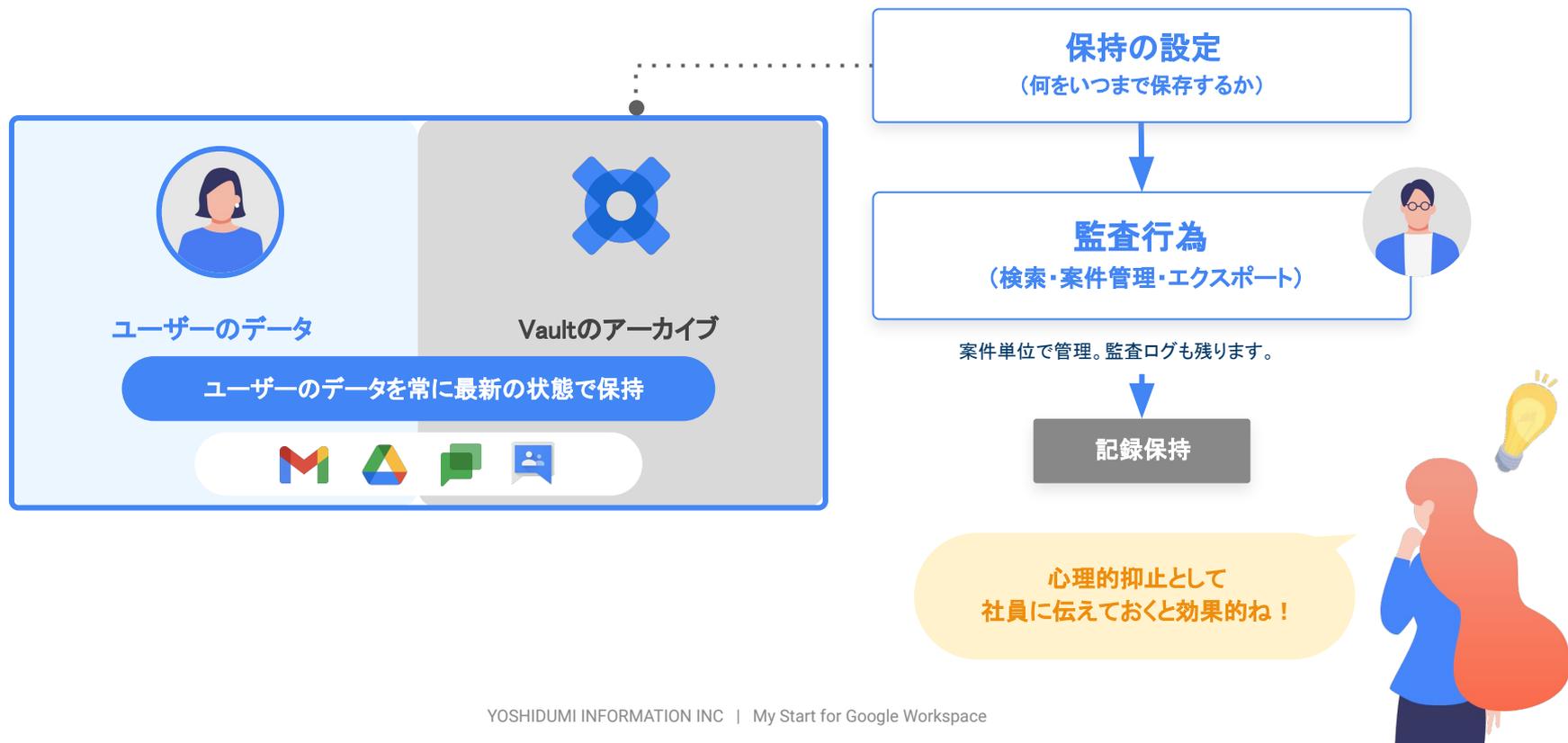
**どんな状況の時に、アラートを出すのか？**

- ✓ 特定ドライブの公開設定が変更された時
- ✓ 特定ドライブからダウンロードされた時
- ✓ 外部に個人情報の共有をしようとした時

どんな状況の時にアラートを出すか  
検討しておく必要があるね！

# 様々なリスクに備えたデータの保持Google Vault

Business Plus 以上



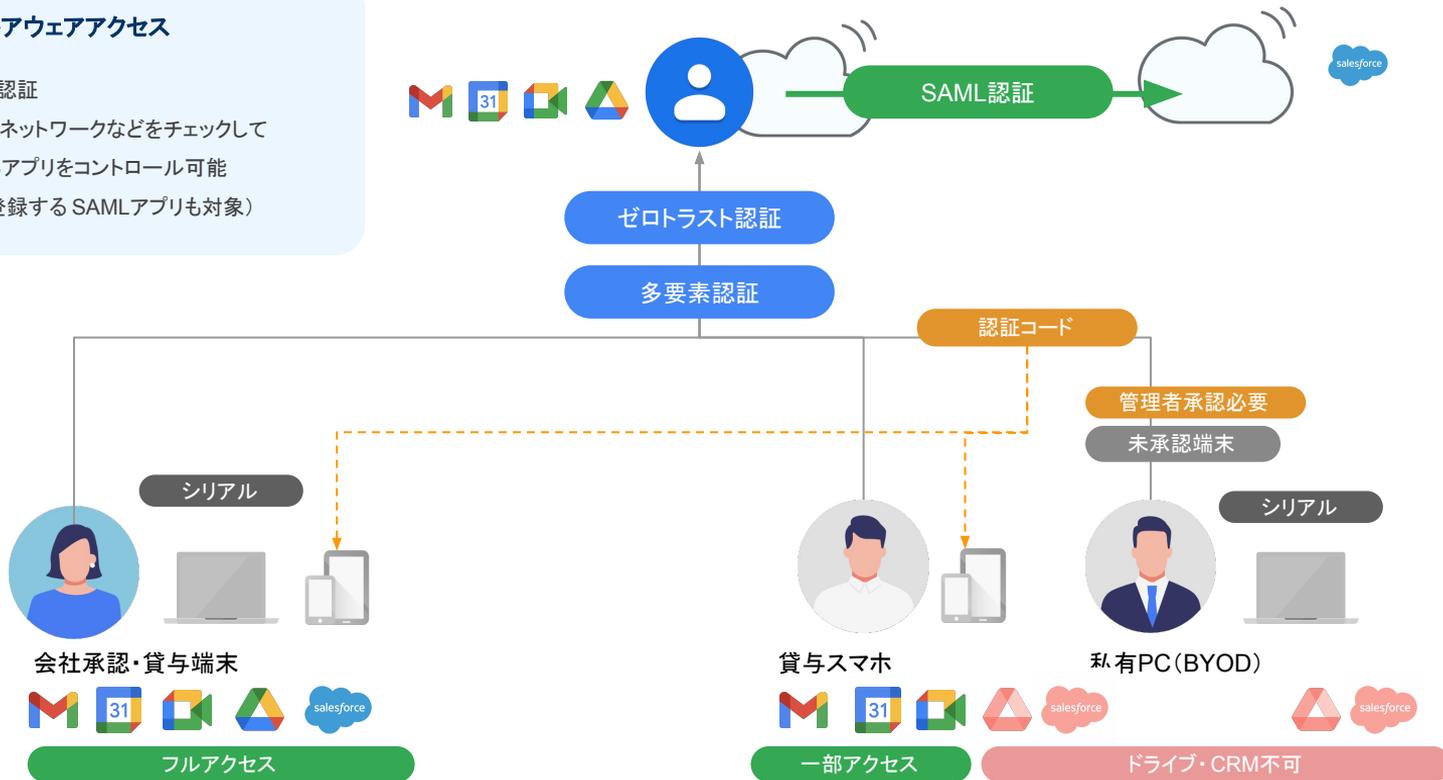
# 外からのアクセスは、コンテキストウェアアクセス

Enterprise Standard 以上

## コンテキストウェアアクセス

=ゼロトラスト認証

端末の状況やネットワークなどをチェックして  
アクセスできるアプリをコントロール可能  
(他Idpとして登録する SAMLアプリも対象)



## 調査ツールでの権限剥奪



5 中 1 件を選択済み すべてをエクスポート

日付 ↓ ドキュメン...

2023-01-18T14:10:41+09:00 1qZKI...becUVRM...

2023-01-13T16:37:33+09:00 1qZKI...becUVRM...

2023-01-13T16:36:13+09:00 1qZKI...becUVRM...

2023-01-13T16:36:01+09:00 1qZKI...becUVRM...

2023-01-13T11:09:06+09:00 1qZKI...becUVRM...

オーナーを変更  
ダウンロード、印刷、コピーを無効に...  
ファイル権限を監査  
このページには値が1個あります  
ユーザーを削除  
ユーザーを追加

**インシデントの対処までできる**

セキュリティセンターの機能があれば、  
インシデントの対処までできるのね。



# Google Workspace のプランの選択

---

## 規模で分割されるエディション

ユーザー数: 最大 300 人



Business



Business  
Starter

¥680



Business  
Standard

¥1,360



Business Plus

¥2,040



Enterprise



Enterprise  
Standard

¥2,260



Enterprise Plus

¥3,400

大きく2つのエディションがあるんだね  
従業員が350人ということは・・・  
当社は Enterprise から選べばいいのか！



## ニーズに応じて選べるプラン



どれを選ばいいの？となったら  
お問い合わせください！

		Business			Enterprise	
		Starter ¥680	Standard ¥1,360	Plus ¥2,040	Standard ¥2,260	Plus ¥3,400
	大容量ストレージ	1人あたり 30GB	ユーザー数 × 2TB	ユーザー数 × 5TB	ユーザー数 × 5TB (拡張可能)	
	共有ドライブ		●	●	●	●
	参加人数	100	150	500	500	500
	録画共有		●	●	●	●
	データのアーカイブ・監査			●	●	●
	データ保護 (DLP)				●	●
	コンテキストウェアアクセス				●	●
	Windowsも含む端末管理				●	●
	セキュリティセンター					●

組織としてのストレージ管理は  
Business Standardから

監査対策はBusiness Plusから

セキュリティ対策はEnterpriseから

重要度の高いセキュリティのダッシュボード化は Enterprise Plusから

# Google Workspace 導入において大事なこと

---

## Google Workspace 導入において大事なこと

---

ただのツール・システムの刷新に終わらせないこと

- ✓ 社員に新しい働き方をしっかりと伝えましょう
- ✓ Google が想定する本来の使い方やセキュリティ管理を理解しましょう
- ✓ しっかりと組織全体に定着させるようトレーニングやサポートをしましょう

## Google Workspace への移行における課題

### 多くの導入担当者が直面する 4つの不足



丸投げするだけの十分な予算が取れない



自分たちだけで理解や判断をしきれない



リソース不足

本業務との兼務で自分だけで対応しきれない



権限不足

意思決定者への理解や各所への協力依頼も困難



すべて、当社プロフェッショナルサービスがしっかりとご支援します

当社がしっかりとフォローアップいたします

当社のサポートプログラム「MY START」  
限られた社内リソースの中でしっかりとシステム移行・活用したい  
そんな担当者様・企業様に最適なお支援です。



01

深く理解いただく

—  
プロフェッショナル GWS  
ワークショップ



02

すべての疑問に  
即座にお答え

—  
運用課題や技術的な QA 対応



03

社員に教育を代行

—  
社員向け GWS オンライン講習会



04

ドキュメントも提供

—  
利用者用の設定手順書  
導入効果測定アンケートの雛形提供

# 充実のコンサルティング内容

Google Workspace に理想的な活用方法から、理想的な運用方法やセキュリティ管理まで  
すべてプロフェッショナルがご案内します

**MY START**  
Google Workspace

導入のための教科書📖

YOSHIDUMI

YOSHIDUMI INFORMATION INC. | My Start for Google Workspace

Google Workspace について

Google の働き方・カルチャーが詰まった  
すべてがクラウドのコラボレーションツール

Google Workspace



YOSHIDUMI INFORMATION INC. | My Start for Google Workspace

クラウドネイティブな働き方



すべて民間ベース(クラウド)で仕事をする

YOSHIDUMI INFORMATION INC. | My Start for Google Workspace

メールをシンプルに処理

**わずか2Step**



すでに完了  
検索で整理  
はほぼ不要

YOSHIDUMI INFORMATION INC. | My Start for Google Workspace

Google Workspace のセキュリティ対策



YOSHIDUMI INFORMATION INC. | My Start for Google Workspace

Password Syncを使ったパスワード変更管理



パスワードをADで更新管理する場合は  
Password Syncが必要

YOSHIDUMI INFORMATION INC. | My Start for Google Workspace

共有ドライブのユースケース

部門やチーム、プロジェクト単位で即共有したい場合

共有ドライブプロジェクトA



フォルダ構成全体が管理されている  
権限 役割 所有者のレベルごとに共有ドライブを作成  
フォルダは階層を深く出来ます

YOSHIDUMI INFORMATION INC. | My Start for Google Workspace

フォルダは分類しない



分類・整理  
レガシーな分類方法

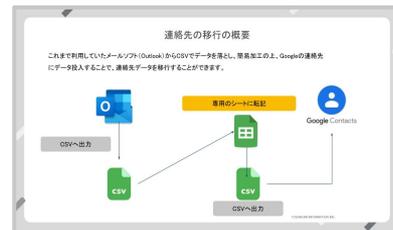
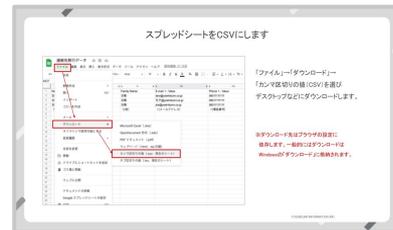
備へのアプローチ



YOSHIDUMI INFORMATION INC. | My Start for Google Workspace

# 充実のマニュアルドキュメント

社員がすぐ確認して理解できる設定手順などのマニュアルを貴社向けに提供しています



## 吉積情報について

Google も認める専門性と実績  
安心してご依頼いただけます



since 2005  
Google ONLY



Google認定の最高位パートナーシップ  
プレミアパートナー



国内初のGoogle認定  
Work Transformation Specialization



# 吉積ホールディングスについて

Google Cloudに特化した専門性で国内

No.1



プレミア  
パートナー

Google Cloud  
(GCP、Google Workspace)



2017年から最上位ランクのPremier  
パートナー。

世界No.1

Google Cloud (GCP、  
Google Workspace)を使った開発



2019年4月に行われた  
Google NextでApplication  
Developmentを受賞。

国内No.1

Google Cloud 認定資格取得数  
300件超え



エンジニアの9割以上はGoogle  
Cloudの認定資格保持者。

国内初

Google Cloud 認定 Work  
Transformation Specialization



中小企業への豊富な  
Google Workspace導入と  
ワークスタイル変革の実績。



当社のサポートプログラムは  
限られた社内リソースの中でしっかりとシステム移行・活用したい  
そんな担当者様・企業様に最適なお支援です。

まずはお気軽に、オンラインミーティングをご希望ください。



**YOSHIDUMI**

[www.yoshidumi.co.jp](http://www.yoshidumi.co.jp)

Google Workspace 吉積情報

検索